

プランクトン検鏡結果のお知らせ

本日午前、浦ノ内湾のプランクトン調査を行いましたので、結果をお知らせします。

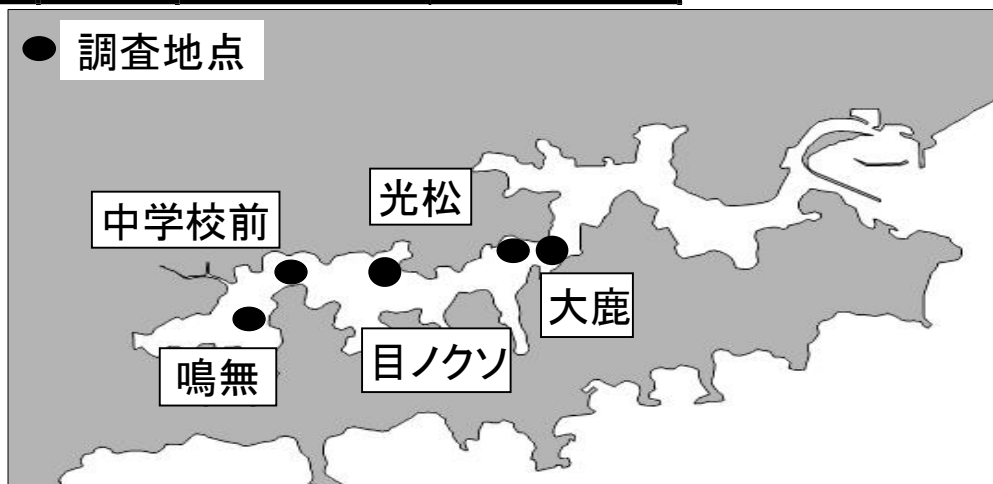
検鏡の結果、魚類に対して有害なカレニア・ミキモイが最高で740cells/ml、シャットネラ属が最高で1cell/ml確認されました。前回調査より増殖・拡大しております。これまでの傾向から1週間程で赤潮となることが想定されますので、餌止めなど慎重な養殖管理をお願いします。

海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

プランクトン(cells/ml)

調査地点	水深	カレニア・ミキモイ	シャットネラ属
鳴無	5m	45	0
	8m	126	0
中学校前	5m	740	0
	11m	21	0
目ノクソ	5m	238	1
	8m	3	0
光松	3m	450	0
	5m	520	0
大鹿	5m	220	0

漁業被害が想定される細胞密度
 ・カレニア・ミキモイ：
 数百～数千cells/ml(魚類のへい死)
 ・シャットネラ属：
 10～100cells/ml(魚類等のへい死)



「環境調査結果のお知らせ」はホームページでもご覧いただけます。 <http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/040409/akashiojoho.html>